

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げ戴きましたありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お手に取扱説明書は大切に保存し必要に応じてご覧ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告

この表示の欄は、「死亡又は重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

注意

このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

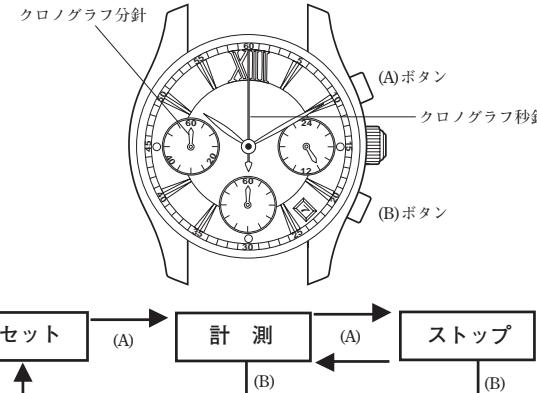
■クロノグラフの使い方

このクロノグラフは、1秒単位の計測で、最大59分59秒まで計測表示します。59分59秒表示後は、再び0秒から計測を始めます。クロノグラフの秒針と分針は59分59秒計測後も、(A)ボタンを押すとトップするまで運針を続けます。

【注意】
クロノグラフは60分経過後も、ストップさせるまで、クロノグラフの針が計測を続けます。
計測が終りましたら、速やかに(A)ボタンを押してクロノグラフをストップさせ、続いで(B)ボタンを押して0秒にリセットしてください。
計測を続けると、電池の消耗が続き、お知らせしている電池寿命前に容量がなくなり止まってしまいます。

【クロノグラフ計測】

- (A)ボタンを押すと、計測をスタートします。
・(A)ボタンを押すごとにスタート、ストップを繰り返します。
- (B)ボタンを押すと0秒にリセットされます。



■お取り扱いにあたって

警告 防水性能について

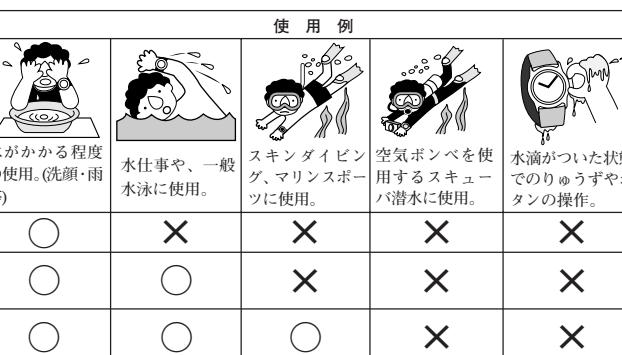
- 日常生活用防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンダイビング）などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計（10／20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性について

- 時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。

（barは約1気圧に相当します）

名 称	表 示		仕 様
	文字板又は裏蓋		
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水	○
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5bar	5気圧防水	○
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 10/20bar	10気圧防水 20気圧防水	○



* WATER RESIST(ANT)△△barはW.R.△△barと表示している場合があります。

注意 携帯時の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうずやボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。
- 日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。
- 万一本体内部に水が入った場合、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、ボタンなど）が外れる危険があります。

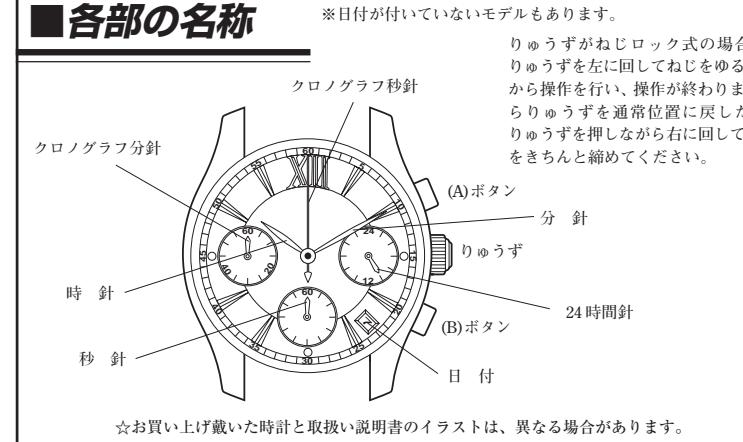
注意 バンドのお取り扱いについて（着脱時の注意）

- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

■商品の特徴

24時間表示、クロノグラフ機能等を搭載した、小型のアナログクオーツウォッチです。

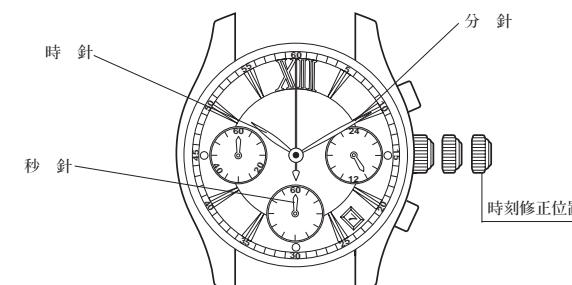
■各部の名称



※日付が付いていないモデルもあります。

りゅうずがねじロック式の場合は、りゅうずを左に回してねじをゆるめてから操作を行い、操作が終りましたらりゅうずを通常位置に戻した後、りゅうずを押しながら右に回してねじをきちんと締めてください。

■時刻の合わせ方

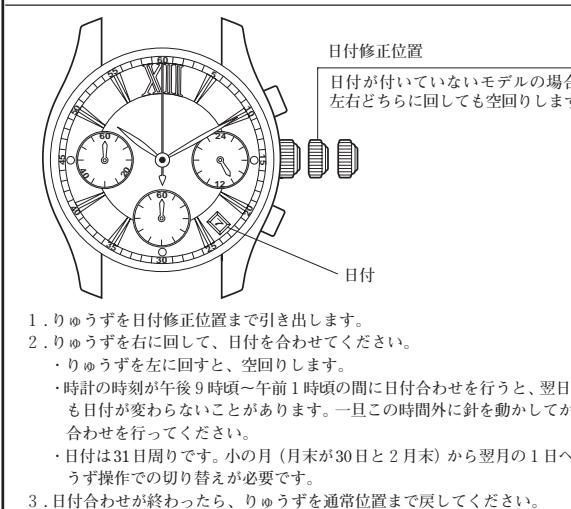


- 秒針が0秒位置にきた時に、りゅうずを時刻修正位置まで引き出します。
- りゅうずを回して時刻を合わせます。
・24時間針は、時針に連動して回転します。午前、午後を間違えないように時刻を合わせてください。
- 時報（TEL.117）等に合わせて、りゅうずをきちんと通常位置に戻します。

【正確に合わせるポイント】

秒針を0秒位置に止めおき、分針を正しい時刻よりも4～5分進めてから逆に戻して正しい時刻に合わせ、時報と同時にりゅうずを押し込むと、正確な時刻に合わせることができます。

■カレンダーの合わせ方（日付が付いているモデルの場合）



日付修正位置

日付が付いていないモデルの場合、左右どちらに回しても空回りします。

■保証とアフターサービスについて

1. 保証について

保証期間内に、取扱説明書にそったご使用状態で、万一故障が生じた時には、保証書に従い、無料修理いたします。

2. 修理用部品の保有期間について

当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうずなどの外装部品におきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

3. 修理可能期間について

当社の修理用部品の保有期間中は有料修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なりますので、修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によって初期精度の復元が困難な場合もあります。

4. ご転居・ご贈答品の場合

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、お近くの弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

5. 定期点検（有償）について

- 安全に永くご使用いただくために、2～3年に一度点検（有償）を行ってください。
- 防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行ってください。
- 部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検、または修理を行なう場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店、または最寄りの弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

6. 電池について

お買い上げの時計に使用されている電池は、工場出荷時に機能・性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがあります。※電池寿命が切れた場合は、保証期間であっても電池交換は有料となります。

7. その他お問い合わせについて

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

ナチュライト付きの場合

- 「ナチュライト」は、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な蓄光性の物質を使用した夜光塗料です。ナチュライトは、太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。ただし、蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しづつ明るさ（輝度）は落ちていきます。また、光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。光が充分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかつたり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

温度について

- 10°C～+60°Cの温度範囲外では機能が低下したり、停止することがあります。製品仕様範囲外でのご使用はお避けください。
- 常温（+5°C～+35°C）の温度範囲外で長時間放置すると電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりすることがありますのでご注意ください。

磁気について

- アナログクオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バックの留め具、携帯電話のスピーカー部などに近づけないでください。

静電気について

- クオーツ時計に使われているICは、静電気で弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

ショックについて

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレープル・トイレ用洗剤・接着剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

- 長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。また、電池寿命切れの電池を入れたまま長期間放置しますと、電池の漏液により機械部品が損傷する場合がありますので、ご注意ください。